

業務欄卸表(事後評価表)

B表

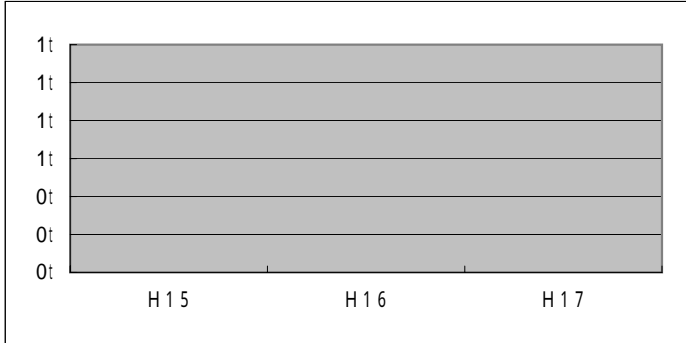
年度	平成17年度
----	--------

基本的な手段(業務2桁手段)について、平成17年度目標を踏まえ、実績値を基に、その目標達成度を次の基準によって測定

- 目標を上回った(達成率110%以上)
- 目標どおり(達成率 100% ± 10%)
- 目標を下回った(達成率 60%以上90%未満)
- 目標をかなり下回った(達成率 30%以上60%未満)
- 目標にははるかに及ばなかった(達成率 30%未満)

目的達成に必要な手段	指標	年度	実績/目標	達成度	基本的な手段に対する評価
1		H14実績			平成17年度実績
		H15実績			
		H16実績			
		H17実績			
		H17目標			
		H18見込			

基本的な手段(業務2桁手段)の指標について、平成14~17年度実績値をグラフ化



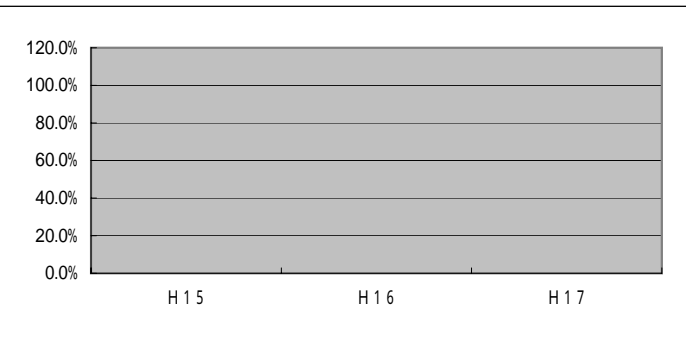
平成18年度見通し

平成16年度決算額、平成17年度予算額、平成17年度決算額、決算差引 = 平成17年度決算額 - 平成16年度決算額の差引値

事業名	H16決算	H17予算	H17決算	決算差引	これからの課題、事業展開の方向性
				0	
				0	
				0	

目的達成に必要な手段	指標	年度	実績/目標	達成度	基本的な手段に対する評価
2		H14実績			平成17年度実績
		H15実績			
		H16実績			
		H17実績			
		H17目標			
		H18見込			

原則として基本的な手段(業務2桁手段)ごとに作成。ただし、市民活動等への影響が少なく事業規模も小さいもの、経常的管理的なもの、内部業務等は、掲載省略する場合もある。



平成18年度見通し

事業名	H16決算	H17予算	H17決算	決算差引	これからの課題、事業展開の方向性
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	